

Windows 8/10 対応

WebLogon USBキーWeb認証

RiBiG Inc.

Webサイトへの認証をローカルのUSBキーで可能とする製品です。



サンプルページ

USBキーによるWebサイトへのユーザ認証

リモートコンピュータの利用ではユーザの認証がますます重要になります。外部のコンピュータにはネットワークを経由して誰が接続してくるのかわかりません。ユーザ名/パスワード認証のみによる本人確認だけでは、重要なデータの利用を外部アクセスに対して許可することは不安です。かといって、PKIベースの認証は専任の担当がいなければ導入、運用は難しいものです。

WebLogonはUSBキーでWebサイトへの認証を可能にします。USBキーのみ認証することも、また、ユーザ/パスワード認証など他の認証方式と併用することもできます。

標準技術をベースにしていますのでWebLogonはブラウザに依存しません。JavaScriptが有効なブラウザであれば Edge/IE/FireFox/Chrome/Opera, Safari(OSX) などブラウザを問わずUSBキー認証が利用できます（クラライアンとプログラムがブラウザ制御するため、メジャーなブラウザでのみUSBキー認証可能な設定になっています）

有限会社リビグ

横浜市港南区上大岡西1-12-2

電話 045(843)7122

FAX 045(843)7142

Web: <http://www.ribig.co.jp/WebLogon>

Email: info@ribig.co.jp

簡易ログオン

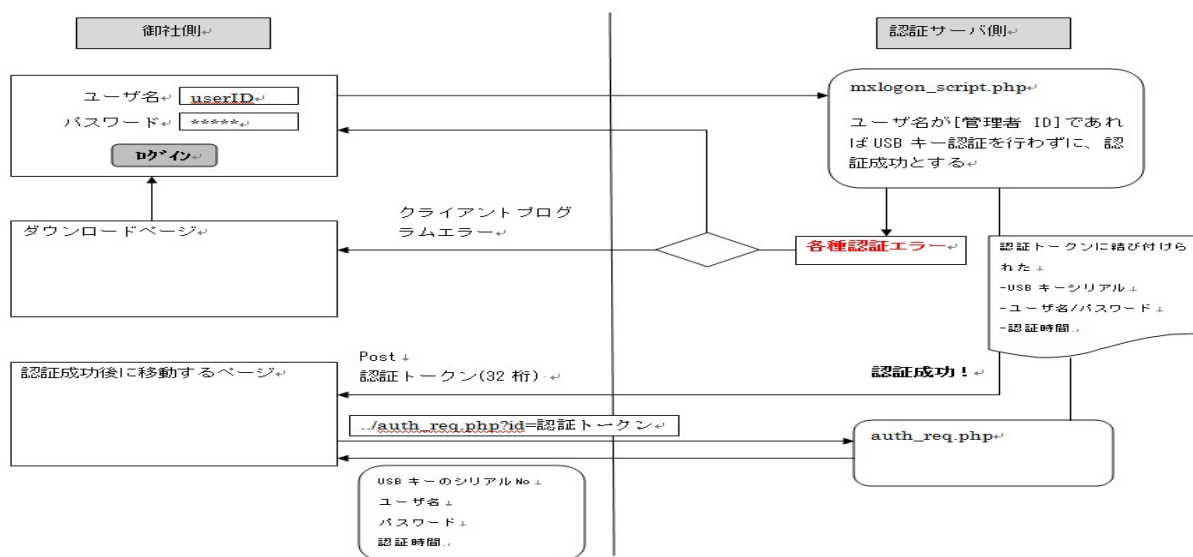
USBキーを接続してからエンターキーを押すだけでログオンできます。ユーザID とパスワードを覚える必要はありません。どんなに複雑なパスワードを設定しても忘れる心配はありません(USBキーの正当な所有者本人である確認をするためのPIN入力が必要です)

簡易ログオン+セキュリティ

USBキーの4-5桁の暗証番号を入力しないとログオンできません。ユーザはUSBキーに対する暗証番号を覚えるだけです。

認証サーバ

USBキー認証を行うWebサービスを提供するサーバを用意しています(利用は有償)。USBキー認証を行うページをユーザ側Webサーバに置き、そこから認証サーバを呼び出します。認証に成功すると、指定認証成功ページに移動します。ユーザ側は認証サービス呼出しと認証成功通知の受取り処理のみを記述する必要があります



簡単なキー登録

利用するUSBキーは事前にWebサーバに登録します。これはExcelですべて行えます。USBキーの設定とWebサーバへの登録までクリック操作で可能ですので、専任担当者は不要です。

クライアントソフト

クライアント側のUSBキーとやり取りするためのクライアントソフトを導入しなければなりません。WebLogon対応サイトにアクセスしてUSBキー認証が開始された過程でクライアントプログラムが見つからなければ、ダウンロードページへ移動します。Windowsへの導入には管理者権限は不要。

認証のみ アクセス制限は別途必要

WebLogonは認証機能のみを提供します。認証後のアクセス制限は別途ユーザ側のサーバで用意してください。

対応 OS	Windows Vista/7/8.x/10, Mac OSX, Linux
認証サーバ	Webサービスとして提供(有償)
コントロールパネル機能	暗号鍵の登録、認証成功ページ設定
クライアントソフト	Windows / Mac OSX / Linux 対応
対応ブラウザ	Windows(Edge/IE/Chrome/FireFox/Opera), OSX(Safari/Chrome/FireFox/Opera), Linux(FireFox/Chrome/iceweasel/konqueror) 対応ブラウザ以外では認証が失敗するよう設定済
認証後のアクセス制限機能	無し。Web アプリケーションで行うか Webサーバのモジュールなどを利用して別途行う必要有り